



こもれび



R7
いの木保育園
園長

2026年午年は――

活力、行動力、前進、成功を象徴し、新しい挑戦を飛躍に
良くとする。エネルギーで華やかな年です――

2026年の干支は「丙午（ひのうま）」で、火の力が加わり、
情熱と勢いが最高潮に達する年。諦めかけていたことに
挑戦すると大きな成果が期待できる/ワイルドな一年ニ

★馬の調教師より、名馬を育てる秘訣★ ★★

「幸せな人が、幸せな馬をつくり出す」

「馬は分かち合う。」

「だから馬の前では、笑顔も絶やさないようにしています」

馬は良く見ている。幸せな人が育てると

良い馬、名馬に育つニ

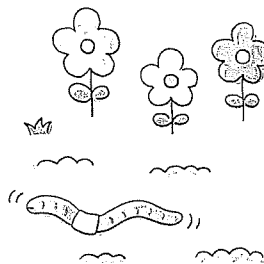
～ならば人こそ!!

名もない草も実を
つけよう。のちいつかは
の花を咲かせて
夢を

不思議な
生き物

「ミミズ」

誰かが知っているの
意外と知らない――



ミミズの体

環体

幼体のミミズには
環体がありません

肛門

皮膚で呼吸をしています

口を正面から見たところ

Q. ミミズには 目や口があるの？

A. 目はなっかど 口はあります

ミミズに目はありませんが、光を感じることはできます。皮膚の表面に光を感じる細胞が
あり、暗いところを移動する「負の光性」という性質をもっています。口は食べ物を噛み砕く
食べ物をとって、すりつぶすようにして体の中に取り込んでいます

Q. ミミズは何を食べているの？

A. 土の中の植物や生物の死骸などを食べています

ミミズは土を食べています。土は、若く風化してサラサラな、土も枯れ葉、枯れ枝、虫や動物の死骸やふん、ゴミなど、様々な
物が混ざったものからできています。

Q. ミミズが土を作っている、本当？

A. 本当ですが、ミミズ以外も土を作ります。

ミミズがいると「いい土」を作れるというのは、よく聞きます――落ち葉をミミズが食べて消化すること、微生物や植物が栄養
を享受しやすいように分解する。あるいは、ミミズが土の中を動き回ること、土の中の水や空気を循環させる。こうしたミミズの働きが
多くの植物たち、ヒトや人間が食べるために作られる農作物などに与える「条件のいい土」ができています。

Q. ミミズは触るといいの？

A. 触ると大丈夫ですが、ミミズは触ると嫌がるかも……

ミミズは触ると嫌がるかもしれませんが、急に毒を出すこともありません。土の中にはいろいろな菌や微生物がいますが、手を洗うのを怠れば、
おにぎりやパンなど、ミミズは皮膚がそのまま外界にさらされているので触った時に体の一部が腐敗、塩分などで炎症を起す
ことも多いと思います。触ると嫌がるので、少し冷たい水に手を浸してから触るといいと思います。

Q. ミミズは、体が切れても生き残るの？

A. 例外もありますが、後ろ半分は再生が可能です。これは種類による例外も多いですが、トゲの尻尾の再生力です。